

1 教育目標

己にうち克つ厳しさと、和して同ぜぬ眞の協調とを根源として、豊かな創造性を培い、もって人類・国家・社会に貢献する人間を育成する。	
校訓：克己・協調・創造	生活訓：礼を正し、場を清め、時を守る

2 重点目標

<p>校訓・生活訓等、創立時の精神を尊重するとともに、社会の情勢と地域の要望に対応した教育を推進する。</p> <p>(1) 自立して未来に挑戦する態度の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体的な進路実現を支援し、自己実現の夢を育むキャリア教育の創造 グローバルな視野を持って地域社会に貢献する態度の育成 探究活動や表現活動等、特色ある教育の推進 <p>(2) 「生きる力」を育む教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 個に応じたきめ細かな学習指導を行い、創造性を引き出し伸ばす教育の充実 自律の心を育て、心豊かで思いやりのある生徒の育成 共生の心を育み、安全・安心な学校環境の整備 <p>(3) 子供たちの学びを支える仕組みの確立</p> <ul style="list-style-type: none"> 魅力ある学校を創造し、地域に信頼される学校づくりの推進 「教えるプロ」としての教師集団の確立
--

4 総合的な関係者評価

<p>●全般として、地域の意見を把握しながら学校のイメージアップを図っている。取組の成果が上がっており、地域としても嬉しい。</p> <p>●「3 自己評価」について、抑え気味の評価だが、AとBのバランスを考えれば妥当であろう。</p> <p>◆「2 重点目標」について、県の「指導の重点」に合致しており適切と思われるが、より分かりやすくできないか。</p>

3 自己評価

評価項目	主な取組	達成状況	取組状況・改善方策		
(1) 自立して未来に挑戦する態度の育成	ア キャリア力の育成	①地域と連携した職業人インタビュー	B	B ◆職業人インタビューの対象をさらに地域の人々に広げると、社会性の育成にも効果が期待できる。 ◆北陵らしいキャリア教育という視点から、進路指導についても在り方を検討する。	
		②キャリアプランを考える進路指導	B		
		③大学・専門学校等の体験講習	B		
		④進路について考える講演会	B		
	イ グローバル力の育成	①地域の文化・歴史等を学ぶ講演会	C	B ●西豪州高校生との交流は効果が高い。今後、学校全体の取組となるようさらに工夫する。 ▲地域の文化・歴史等について、講演会に限定せず、多様な取組を推進する。	
		②世界に視野を広げる講演会	B		
	ウ 探究と表現類型の設置	①コミュニケーション力を育む体験活動	A	A ●探究と表現類型は、自立性や挑戦力の育成に大きな成果を上げ、保護者や地域の理解も進んでいる。 ◆取組を普通類型にも拡充するため、特色類型の教育課程を精査し、インタビュー以外の取組成果を波及させられないか検討する。	
		②JICAと連携した異文化理解	A		
		③日本の文化等を発信する英語発表	A		
		④地域課題の解決に取り組む体験活動	A		
⑤学びの成果を発信する発表会		A			
(2) 「生きる力」を育む教育の推進	ア 確かな学力の育成	(7) 知識・技能の習得	①習熟度別少人数授業(数・英)	A	A ●知識・技能の習得は、スモール・ステップで学習を習慣づける「北陵方式」が確立している。 ◆家庭学習課題、長期休業中の補習について、生徒の主体的な取組が課題。実態に応じた内容、分量となるよう、学年ごとに総合的に検討する。
		②SHR(朝礼)での小テスト(国・英)	A		
		③週末の家庭学習課題(国・数・英)	B		
		④成績不振者への面談・補充	A		
		⑤長期休業中の補習(国・社・数・理・英)	B		
		⑥検定試験の学校受験(国・英)	A		
	(4) 思考力・判断力・表現力等の育成	①授業内容の精選と発展的内容の取入れ	B	B ●対話的な学びはある程度進めることができた。 ▲主体的な深い学びに結びつけるため、授業研究会の開催等、さらなる授業改善を進める。	
		②主体的・対話的で深い学び(全教科)	C		
	(7) 学びに向かう力・人間性等の涵養	①評価規準・シラバスの公表	B	B ●生徒による授業評価を全科目に拡充した。 ◆授業評価を更に活用するため、全授業での実施や評価結果の統計処理等の方策を検討する。	
		②生徒による家庭学習の記録	B		
(7) 克己心・協調性・創造力の育成	イ 豊かな心の育成	①校訓・生活訓に基づく人間教育	B	A ●学校行事全般について、生徒が主体として、責任感や自負心を持って取り組んでいる。 ◆生活訓は、進んで行う挨拶、トイレ等の清掃が不十分。新たな取組について検討する。 ◆「ノ一部活デー」を活用し、生徒の健康管理、時間管理能力の育成について検討する。	
		②年間指導計画を立てたHR活動	B		
		③生徒会が主導する文化発表会	A		
		④自主的・自発的な部活動	A		
		⑤芸術文化に親しむ鑑賞会	A		
(4) 社会性の育成	イ 豊かな心の育成	①学校いじめ基本方針の改定・実施	A	A ●学校いじめ基本方針を改定するとともに校則の見直しを行い、生徒の自己有用感の育成を目指した生徒指導を推進した。 ●勤労体験は雨天用地域での実施が効果を上げた。更に改善し、伝統行事の活性化を図る。	
		②情報モル等、新たな課題に係る講演会	A		
		③認知症サポーター講習会	A		
		④地域清掃等を行う勤労体験	B		
(7) 体力の育成	ウ 健やかな体の育成	①種目選択別少人数授業	B	A ●施設開放事業において、地域と連携することにより実施上の便宜を図った。 ●種目選択別少人数授業について、専門外種目の指導方法等、さらなる研究を進める。	
		②生徒が主導する体育大会等	A		
		③スキー実習を伴う修学旅行	A		
		④計画的な健康保持・増進	B		
		⑤キャンパス・カウンセラーとの協働	B		
(4) 健康の増進	ウ 健やかな体の育成	③警察・PTA・地域と連携した安全指導	A	B ●安全指導について、行政、警察、地域等と連携し、スタントマンが実演するスケアード・ストリート講習会を実施した。 ▲避難訓練について、危機管理マニュアル等の見直しとともにより効果のある方策を検討する。	
		④消防署と連携した避難訓練・安全講習	C		
		⑤生徒(保健委員会)による啓発活動	B		
		①国際交流等、学校行事への支援・協力	A		A ●生徒用ロッカーの寄付等、教育環境の改善に力強い支援を得た。 ●PTAが学校の方向性を理解するとともに、主体的な情報発信によって学校を支援し、地域の理解を促進した。
		②登校指導等、教育活動への支援・協力	A		
③広報誌『北陵』による情報発信	A				
④学年通信等、PTAと学校の情報共有	A				
(3) 子供たちの学びを支える仕組み	ア PTAの参画と協働	①生徒が主導するオープン・ハイスクール	A	A ●オープンハイスクールについて、生徒が演劇やショー、動画等のプレゼンテーションを行うことにより、愛校心や達成感等を育成した。 ●公開授業について、研究授業と重ねる等、より活性化するよう取り組んだ。 ●主体的・対話的で深い学びが実現できるよう、県教委、中学校等と連携した多様な授業研究を実施した。 ◆校内研修会については、日常の教育活動に繋がる方策を検討する。	
		②保護者や地域に向けた公開授業	A		
		③学校評議員会の定期開催	B		
		④分かりやすい学校評価の公表	B		
	イ 地域への情報の発信	イ 地域への情報の発信	①県教委と連携した授業研究(体・英)		A
			②外部の授業研究会への参加(国・数)		A
ウ 学校の組織力・教員の資質能力の向上	ウ 学校の組織力・教員の資質能力の向上	③生徒理解を深める校内研修会	B		
		④人権意識を高める校内研修会	B		
		⑤生徒指導便り等、HR支援資料の配布	A		

5 自己評価への関係者評価

評価項目ごとの評価
<p>●地域が行う行事へ北陵生が参加する事業が拡充されており、地域が活性化されるよい取組が実施されている。</p> <p>◆早くから進路への刺激を与えるため、1年生対象に、卒業生の進路体験講話を聴く機会を設けてほしい。</p> <p>◆地域では自然観察や海外とのスポーツ交流も実施しており、北陵生の参加を期待している。</p> <p>▲学校の特色がわかりにくい。進学やスポーツで一番になる等の実績が上がれば、地域の活性化に繋がるのではないか。</p>
<p>●どの生徒にも目をかけ、落ちこぼれをなくそうと指導している教職員の姿勢に感謝している。</p> <p>●進学、就職を問わず、どの進路を選んでも互いに認めあえるような、多様性を受け入れる心が生徒に醸成されている。</p> <p>◆卒業生は、生徒にとって自分のモデルケースとして捉えられることができる。失敗談も含めて話を聞く機会を増やしてほしい。</p> <p>◆自転車の安全指導について、地域のサイクリングチームと協力して実施してはどうか。</p> <p>▲授業研究について、若手指導の観点から、同教科内の相互指導や、教科を越えた取組が必要である。</p>
<p>●オープン・ハイスクールは、勉強をさせられるのではなく、自分でするのだという北陵生の姿勢がよく現われている。</p> <p>●生徒が主体になって活動しているため、強制されていないという雰囲気は伝わり、学校の魅力となっている。</p>